

# 催事日程

## 祭事始

元天神田社地に向  
 煙火1発 15時頃元天神にて元宮天神社に裸祭の開始を報告

## 御斯業おろし

地区の潔斎  
 神輿の通る道の十三ヶ所に、櫛を立て町内を清めます。  
 煙火1発 22時頃 ※22時より約35分間 各戸で消灯をお願いします。

## 浜坂離

大祭3日前心身の潔斎  
 松原の神事、浜坂の神事、清祓に続き、氏子全員が海に入り心身を清めます。  
 ① 9時30分頃 役員・諸役出発  
 ② 準備出来次第 〔松原の神事〕神事後大原地区より献上の鱈を川へ放魚  
 ③ 引き続き 〔海浜修祓〕浜の潔斎  
 ④ 引き続き 〔浜坂離〕海中での潔斎

## 御池の清祓

社殿・境内および氏子全般の潔斎  
 ① 20時 浜坂離の時、海から持ち帰った海水と浜砂で社殿・境内を清めます。



## 御大祭

初日(一日目)  
 煙火2発 ① 6時 例祭執行〔浦安の舞〕奉納(見付天神)  
 煙火1発 ② 10時 〔浦安の舞〕奉納(見付天神)  
 ③ 16時 〔興番清祓〕奉納(見付天神)  
 ④ 16時30分 子供連出発 ※交通規制開始  
 ⑤ 18時 宵祭開始/各梯団出発  
 ⑥ 21時 御神霊遷御祭  
 ⑦ 21時 御神霊遷御祭  
 ⑧ 23時(予定) 西区梯団(一番觸)神社着  
 ⑨ 23時30分(予定) 西中区梯団(二番觸)神社着  
 ⑩ 23時30分(予定) 東中区梯団 神社着  
 ⑪ 23時40分(予定) 東区梯団(三番觸)神社着

## 御大祭

初日より引き続き一日目(深夜)  
 ⑫ 0時 〆切(元門車)神社着  
 ⑬ 0時10分 山神社御祭  
 ⑭ 0時30分 神輿出御(おわたり)  
 ※出御の煙火2発目よりお着きの煙火まで、各戸で消灯をお願いします。  
 (各戸等で煙火の打ち上げが不可能な場合、先頭一番觸の台図により消灯をお願いします。)  
 ⑮ 0時45分 神輿・総社着御(参加者は腰蓑納め)  
 ⑯ 1時 各町ごとに裸の練りが会所へ帰着

## 御大祭

二日目  
 ① 10時 〔浦安の舞〕奉納(総社)  
 ② 14時 総社本殿祭(浦安の舞)奉納(総社)  
 ③ 引き続き 神輿前祭  
 ④ 16時30分 御神霊遷御予告  
 ⑤ 16時40分 興番・稚児神社着  
 ⑥ 16時45分 御神幸奉告祭  
 ⑦ 17時 選御出発  
 ⑧ 20時 各町の祭番は印提灯を用意して、総社前より見付本通りの両側へ並んで奉送  
 ⑨ 引き続き 御神霊 見付天神着御  
 ⑩ 引き続き 御神霊移 本殿祭



## 裸祭みどころ

### 道中練り

十八時より子供連。二十一時より宵祭り。二十八の祭組が四梯団を形成し見付の町内を練り歩きます。

### 鬼おどり

二十三時、まず西区梯団が「堂入り」。これより「鬼おどり」の開始です。続いて西中区・東中区、最後に東区が次々と堂入りし、勇壮な鬼おどりが練り広げられます。

### おわたり(渡御)

零時三十分頃、すべての灯が消され、神輿が乱舞する裸を押し分けて外に出ます。暗闇の中、総社へ向かいます。

### 暗闇の中で斎行される「渡御」の詳細

- 山神社で渡御のための神事が行われ、二番觸、二番觸三番觸の順で山を下り総社へ駆け出します。
- 拜殿を出た神輿は松明に導かれ、参道を「おかいこみ」して下ります。大鳥居下で、神輿を守るために元門車が「〆切」を行います。
- 山を下り終わると、神輿を肩にかき、暗闇の中総社に向かっています。
- 総社前にて、舞車の提灯が神輿を迎え入れます。総社に着くと神輿を安置し、お神酒献上、奉告祭を斎行します。



### おかえり(還御)

日中、総社で本殿祭、「浦安の舞」が奉納され、十七時、神輿が総社を出発。行列は、宿場通りを西へ。西坂、河原でお神酒献上を受け、境松御旅所を折り返し、東坂愛宕下でお神酒献上を受け、三本松御旅所へて見付天神へおどります。拜殿前で何十回と神輿を振り上げ、お供の人々は提灯を上下に振って励まします。その後、拜殿に納めます。これにて祭の幕引きです。このころ必ずと言ってよいほど「お山洗い」と呼ばれるひと雨があり、見付の町に秋が訪れます。